

四国放送ラジオ スタジオ生中継 9月28日(水) 16:10~15

徳島県作業療法士会

出演：民 藍子 様

連絡先：☎

※太字：アナウンサー

※細字：出演者

(アナ) **今日は徳島県作業療法士会より民 藍子（タミ アイコ）先生にお越し頂いております。民先生今日はよろしくお願ひします。**

(民) お世話になっております。徳島県作業療法士会の民です。よろしくお願ひいたします。

(アナ) **民先生、今日はどのようなお話をしていただけますか？**

(民) はい。今日は以前に当士会の理事が出演したときにもお話したラシーサカードについてお話させていただきます。

(アナ) **ラシーサカードは徳島県作業療法士会さんが開発、作成した介護予防のツールでしたよね。初めてお聞きする方もいらっしゃると思うのでご説明お願ひできますか？**

(民) はい。ラシーサカードの『ラシーサ』の由来は『自分らしさ』から名前をつけました。自分らしさを知ることと仲間づくりこそが認知症予防に大切であると考えており、ラシーサカードを作成しました。すごろく方式と神経衰弱方式、ババ抜き気方式で行います。カードには体や頭の体操の課題の他、自分の好きな事に関する質問などが書かれています。仲間と一緒にとても楽しい時間を過ごしながら、コミュニケーションを取り合い、大切にしている事を伝え、知ってもらふ事で『自分らしさ』を作っているものは何かを知る事ができます。

- (アナ) そうでしたね！自分自身を再認識する事と、周りの方に伝える事で大切にしているものを知ってもらえる事が出来ますね！
- (民) はい。周りの方とのコミュニケーションを取るツールとしても大変盛り上がります。最近の活動では、阿南市と協力して実際に地域の方にラシーサカードを紹介したり、体験会を行い運用されているサロンもあります。
- (アナ) そうなんですね！実際に運用されているのは嬉しいですね。その他はどうですか？
- (民) はい。徳島県内の4つの自治体からラシーサカードについてのお問合せをいただきました。また、例年に引き続き10月21日に開催される鳴門市主催のいきいき百歳 大交流大会でも行う予定です。
- (アナ) すごいですね！昨年、実際にいきいき百歳 大交流大会に参加された方の反応はいかがでしたか？
- (民) はい。昨年はたくさんの方々が見学や実演に来られ、『これは、どこで手に入るん？ええなあ、やってみたいなあ。』などと嬉しいお言葉をたくさんいただきました。
- (アナ) 今年も盛り上がること間違いありませんね！鳴門市主催のいきいき百歳 大交流大会は10月21日金曜日、鳴門・大塚スポーツパーク、アミノバリューホールで開催されます。
- (民) はい。徳島県作業療法士会では、リハビリテーションの専門職の団体として各市町村と協力し、それぞれの地域の課題を一つひとつ解決して、高齢者の方が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう取り組んで参ります。
- (アナ) ありがとうございます。今日は徳島県作業療法士会の民先生にお越し頂きました。民先生ありがとうございました。